

別記様式第2号（第12条関係）

受付番号	令和4年 第 1 号
受付日	令和4年 5月 2日
質問者	伊藤昌志議員

## 文書質問答弁書

回 答 日：令和4年5月19日

担 当 部 局：政策推進部新型コロナウイルス感染症対策室

四日市市議会基本条例第16条第1項の規定に基づく伊藤昌志議員の文書質問について、同条第3項の規定に基づき、下記のとおり答弁いたします。

### ■ 質問

#### 1. 新型コロナウイルスワクチンの安全性と市の考え方について

コロナ禍になってから2年以上が経過し、コロナワクチン接種が始まってから1年以上が経過している。しかし未だ「ワクチンの効果とリスク」について、市民に分かりやすく広まっていないと考える。

市民が「効果とリスク」を踏まえて「ワクチン接種を判断しやすくする」ことは、「市民の命と生活を守るため」に大変重要である。

この質問を通して一人ひとりが、そして保護者が「納得して接種判断」が出来るように、明確な回答を要望する。

#### (1)本市の陽性者におけるワクチン接種状況について

- ①令和4年1月1日～3月31日の陽性者のうち、ワクチン接種の状況や陽性判明時点の症状を教えてください。
- ②この状況における本市の「認識」と「今後の対応方針」があれば教えてください。

#### (2)ワクチン接種者の副反応に関する相談について

- ①令和3年2月～令和4年3月、市民のワクチン接種後の副反応に関する相談状況をどのように把握していますか。
- ②この状況における本市の「認識」と「今後の対応方針」があれば教えてください。

### (3) コロナワクチン被害者救済申請件数について

①国の予防接種健康被害救済制度によるコロナワクチン被害者救済申請件数について、四日市市及び三重県の申請件数と認定件数を教えてください。またそれぞれの内容を公表できる範囲で教えてください。

②この状況における本市の「認識」と「今後の対応方針」があれば教えてください。

### (4) 死亡者数について

①平成30年1月～令和4年3月の本市及び三重県における月別死亡者数について教えてください。

②この状況における本市の「認識」と「今後の対応方針」があれば教えてください。

※四日市市市民自治基本条例第8条に基づき、明確かつ平易に回答いただくことを強く要望する。

## ■ 答弁

(1) 本市の陽性者におけるワクチンの接種状況について

令和4年1月1日～3月31日の期間における新型コロナウイルス感染症陽性者におけるワクチン接種状況につきましては、陽性者全体のうち2回、3回目の接種が済んでいる方が約6割、未接種の方が約3割といった状況です。また、陽性判明時の症状としましては、ワクチン未接種の方での重症者が1名、2、3回目接種が済んでいる方での重症者は0人、それ以外の方は「無症状」または「軽症から中等症」といった状況です。

厚生労働省からは『日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、時間の経過とともに感染予防効果や発症予防効果が徐々に低下する可能性はありますが、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、感染や重症化を予防する効果も確認されています』と示されており、本市としましては、同様の認識であります。

このことから、本市といたしましては、コロナワクチン接種を希望される方への接種機会が提供できるような体制を引き続き整えていくとともに、ワ

ワクチン接種による予防効果とリスクについて国等から示される情報等を、遅滞なく市民のみなさまに提供してまいりたいと考えております。

## (2) ワクチン接種者の副反応に関する相談について

ワクチン接種者の副反応に関する相談窓口について市民から問い合わせがあった場合には、かかりつけ医への相談を案内するとともに、三重県が設置している「新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口」をご案内しております。また、この「新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口」につきましては、市ホームページや集団接種会場、医療機関にて掲示する等の周知に努めております。

ご質問にあります相談件数としましては、三重県に確認をしたところ、接種後の副反応に関する相談件数は、令和3年度において、8,641件ということです。しかしながら、そのうち四日市市民からの件数が何件あるかにつきましては把握していないということでした。

本市といたしましては、ワクチン接種者の副反応に関する相談のご案内を正確に行うとともに、厚生労働省等より発表される新型コロナワクチンの有効性・安全性及び副反応に関する情報を、引き続き市民の皆さまに迅速に伝えてまいりたいと考えております。

## (3) 予防接種健康被害救済制度の申請件数について

予防接種健康被害救済制度につきましては、まず、申請を本市で受け、三重県に進達し、さらに三重県から厚生労働大臣に進達され、最終的に厚生労働大臣から疾病・障害認定審査会に諮問されることによって、予防接種と健康被害との因果関係が認定または否認されます。

ご質問にあります申請件数と認定件数としましては、三重県に確認をしたところ、令和4年5月11日現在、県内市町からの申請数は66件で、うち予防接種との因果関係が認定されたものは25件、否認されたものは2件、残り39件が審査中となっています。

本市におきましては、申請数は6件で、認定されたものは2件、残り4件が審査中となっています。

審議結果につきましては、厚生労働省ホームページ「疾病・障害認定審査会(感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査部会)」において公表されています。

本市といたしましては、予防接種健康被害救済制度の申請に関しまして、

遅滞なく手続きを行うとともに、引き続き、市民の皆さまへ同制度についての情報をお伝えしてまいります。

#### （４）死亡者数について

近年の月別死亡者数については別紙資料でお示しした通りです。令和 3 年度の死亡者数については、三重県においても四日市市においても前年度より増加しており、これは全国的にも同様です。高齢化が進むにつれ、死亡者数自体も増加が見込まれており、令和 3 年度の増加については、その範囲内に収まるものであるとの分析もされているところです。一方、全国的に平均寿命は年々延伸しており、本市においても平均寿命は延伸傾向にあります。

こうした中で、本市においては年をとっても健康でいきいきと暮らせる、健康寿命を延ばすことが重要との認識のもと、総合計画における重点的横断戦略プランの一つに人生 100 年時代の健康寿命延伸プロジェクトを掲げています。

家庭や地域、職場などでの健康づくりに向けた取り組みを強化するとともに、疾病予防・重症化予防を図ることで、今後も、生涯にわたって住み慣れた場所で、いつまでも元気で活躍できる健康なまちを目指してまいります。

## (別紙) 死亡者数の推移

		四日市市	三重県
		死亡者数 (人)	死亡者数 (人)
平成30年	1	292	2,212
	2	262	1,911
	3	276	1,836
	4	267	1,677
	5	260	1,676
	6	248	1,489
	7	245	1,603
	8	256	1,606
	9	246	1,557
	10	257	1,772
	11	287	1,804
	12	297	1,849
平成31年	1	304	2,201
	2	283	1,768
	3	295	1,848
	4	273	1,706
令和元年	5	265	1,665
	6	213	1,511
	7	235	1,560
	8	263	1,779
	9	214	1,596
	10	255	1,623
	11	268	1,821
	12	298	1,854
令和 2年	1	287	2,083
	2	284	1,724
	3	288	1,829
	4	242	1,742
	5	237	1,596
	6	222	1,508
	7	246	1,520
	8	266	1,763
	9	250	1,634
	10	275	1,789
	11	287	1,752
	12	293	1,908
令和 3年	1	315	2,065
	2	262	1,765
	3	267	1,852
	4	280	1,763
	5	259	1,755
	6	256	1,702
	7	240	1,672
	8	290	1,711
	9	301	1,806
	10	265	1,777
	11	288	1,913
	12	315	1,956
令和 4年	1	274	2,139
	2	293	2,018
	3	282	2,022